

平塚市ごみ通信

回 覧

第 20 号

平成29年4月1日発行

発行 平塚市 環境部循環型社会推進課（平塚市浅間町9-1）

TEL : 0463-23-1111（代表）内線：2120

（平塚市のホームページではカラー版を掲載しています）http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kankyo/page-c_01186.html

ペットボトルの出し方を再確認しましょう



毎週10トンものペットボトルにキャップやラベルが付いたまま・・・

リサイクルプラザに搬入されるペットボトルは、1週間で約20トン、夏場は25トンにもなりますが、そのうち約半数はキャップやラベルが付いたままとなっています。リサイクルプラザではこれらを手作業で除去していますが、量が多いため対応に苦勞しています。このままではリサイクル品質が下がることや処理費用の増加等が懸念されます。正しい排出に御協力をよろしくお願いします。

①ふたとラベル
はずす



■プラスチック製のふたとラベルは、
「**容器包装プラスチック**」に出してください！

②中をゆすぐ



■「汚れているもの」「中身がはいつているもの」は
リサイクルできません！

③つぶす



■つぶさずに出すと、がさ張り集積所の場所を広く取ります。
必ずつぶして出してください！

④ビニール袋
に入れて出す



■透明な袋に入れ、**容器包装プラスチックと
分けて出してください！**
土のう袋や米袋等は使用しないでください。

不燃ごみ・有害ごみを民間事業者が収集しています

平成29年4月1日から、市内全域の「不燃ごみ」及び「有害ごみ」の収集運搬を民間事業者に委託しました。ごみの分け方・出し方・収集曜日は変わりませんが、収集時間が変わる場合があります。収集漏れを防ぐため、必ず午前8時30分までに集積所へお出してください。

なお、収集の際には、民間事業者の収集車両による回収となり、委託車両である旨の表示をしています。



平塚市受託
不燃ごみ収集車

委託車両の前と横に上記の表示板を
掲示しています。

生ごみ処理容器を低額で販売しています

生ごみ自家処理を始めるには、気温が高くなるこれからの季節がおすすめです！平塚市では、土中の微生物の力で生ごみを分解するための容器「コンポスター」を低額で販売しています。ぜひご利用ください。

なお、家庭用電動生ごみ処理機購入費補助制度については、平成28年度末をもって終了しました。

【生ごみ処理容器（コンポスター）の低額販売】

価格・サイズ

- ①70型 1,800円（1辺45センチ×高さ69センチ）
- ②130型 1,800円（直径60センチ×高さ66センチ）
- ③190型 2,100円（直径72センチ×高さ71センチ）

販売場所：循環型社会推進課（23-1111内線2120）
リサイクルプラザ（51-5301）

いずれも平日午前8時30分から午後5時までの販売となります。



生ごみ自家処理講座を市役所で開催します

家庭から出る生ごみを活用し、堆肥の作り方を学ぶ講習会を市役所で開催します。コンポスターやプランター等を使った生ごみ処理にも相談員が丁寧にアドバイスします。

◆場所：平塚市役所本館1階多目的ホール

◆日程：表のとおり ◆時間：午前10時～午後3時

4月 5日（水）	5月24日（水）
6月 7日（水）	7月 5日（水）
8月 2日（水）	10月 4日（水）
11月 8日（水）	12月13日（水）



予約不要！
無料！

ごみの減量化・資源化協力店を紹介！ ～こぼり～

平塚のみならず、湘南地域でも珍しい傘の専門店「こぼり」。片山さんにリユースに関するお話を伺いました。

—「7～8年前に花巻物産展でりんごを箱で買いました。その空き箱を使って折りたたみ傘などの発送に使ってみたところ、サイズはぴったり、しかも頑丈なのでそれからは毎年物産展でたくさんの空き箱を譲っていただいています。そのほか、納品時に使われていた荷造りバンドや傘の端切れをとっておき、当店からの発送に再利用しています。

アフターフォロー（修理）もしっかり行い、お客様に合った、愛着のもてる一本を選ぶお手伝いをいたします。ぜひご来店ください。」



家庭でごみとなるものは生まない、
ごみの減量化・資源化活動等を進んで実施するお店を「ごみの減量化・資源化協力店」として認定しています。協力店を利用し、地球にやさしくらしを実践しましょう！

協力店を随時
募集中です。
循環型社会
推進課までご連絡を！



こぼり 住所：明石町22-34
定休日：水曜日 電話・FAX：21-3489